

チア留学情報シリーズ 2020 vol.1

内申書は親が書き、2分でOK! SAT対策等はしっかり!

稲葉さんへ

こんにちは。先日は大変お世話になり、ありがとうございました。良きアドバイス、感謝しています。今回、別なトピックです。

娘がアメリカの大学に進学を希望していて、入学願書を提出しようと頑張っていますが、情報収集がとても困難です。学校の先生からの推薦文が揃わず、ストレスを抱えています。稲葉さんのお子さんたちはどうやってそれらを用意されましたか。推薦文は、誰にお願いしたらいいのでしょうか。

カナダに来てから、カナダのホームスクーラーの友人たち同様、通信制（Distance Learning）高校という形を取ってきました。昨年までお世話になった先生に書いていただく

のが一番理にかなっていると思い、お聞きしたのですが、今はその学校に在学していないため、書いていただけませんでした。

Bさん

Bさん

いよいよ大学進学ですね。上記の件、アメリカの場合はSAT等で点数が取れていれば、あとは志望動機のエッセイ等をしっかり書けば、他は緩やかで大丈夫ですよ。真祈史とエミリは以下の方法で5つの大学を受けて、全部合格したのでご参考までにお伝えします。



バイオラ大学 2019年度成績優秀賞受賞者(左から3番目が長女エミリ)

まず、アメリカの大学入試・入学等に関連しては、Distance Learning（通信制）のスクール等は忘れてください！我が家も情報が少なく、真祈史の場合、DLのスクールで失敗しました。パトリック・ヘンリー大に合格し、入学して半年後、通信制高校から「卒業に2単位足りないので卒業証書を出せない」と言われました。大学には仮卒業証明書を出していたのですが、通信制高校からの連絡をそのまま信じてしまい、休学し、1学年遅らせました。

あとで分かったことですが、パトリック・ヘンリー大には

通信制高校の卒業証書は全く必要ありませんでした。考えてみれば、入学者の7割がホームスクーラーで、ホームスクーリングを推進している大学なのに、どこかの高校や通信制高校の卒業証書が必要となれば、矛盾しちゃいますよね。真祈史にとって、遅らせた1年は、有意義であったとは思いますが。

アメリカの場合、ホームスクーラーの内申書は親が全部書けばいいので、すぐに書けます。通信制高校の発行する成績証明書や卒業証書等は一切関係ないと言われていました。通信制高校の成績がずば抜けて良ければ用いますが…。

もちろん、内申書は良い成績を書きます。アメリカの大学は、ハーバードやアイビーリーグ系大学等も含め、それで十分と聞きました(14年コンベンション講師のジム・ストーバー博士は、アメリカのSAT(全米共通テスト)の採点者でもあり、アイビーリーグやクリスチャン系大学等のスカウト兼、進学サポーターでもあり、そのあたり詳しくかったです。彼も同じことを話していました。アメリカの大学合格のための内申書の書き方ほかのコンベンション

での講演データもあります)。エミリの時にはそうした情報があったので、私が1分で内申書を書き、クリスチャン系の最難関と言われているウィートン大学や、映画学部系でトップのバイオラ大を含め、受験した3大学すべて合格できました。

大学側はSAT等の成績は見るので、そこはしっかり点数を稼ぐ必要はあります。エミリは近くにSAT対策の家庭教師の方がいたので、半年ほどお願いしました。

推薦書は、子どもたちのことをよく知り、ポジティブに真面目に書いてくださる方であれば誰でも良いと思います。その大学の関係者や卒業生で知り合いの方がいれば、お願いするのも案とは思いますが。ウィートン大学については、私たちも1人、OBで大学関係者だった方に頼みました。でも残りの4大学は真祈史やエミリをよく知っている方をお願いしました。

自己紹介書や志望動機書は大事と聞いていたので、親子でかなりじっくり取り組みました。

カナダの大学はちょっと分からないですが、アメリカであれば、基本的に上記の対策で大丈夫だと思います。

まとめると、①SAT対策、自己紹介文、志望動機書はしっかり取り組む②推薦書は個人的によく知っている人、または大学の関係者やOB等で、ポジティブに書いてくださる方に依頼する③内申点等は、親が良い成績で作成する(通信制高校の成績が抜群であれば、もちろん使っていいと思います)。

(次号に続く)

